

平成29年産花き（切り花類）の作付面積及び出荷量（沖縄県）

－ 切り花類の出荷量は、前年産に比べ1%増加 －

【調査結果の概要】

切り花類の作付面積は9万7,800aで前年産並み、出荷量は3億2,670万本で、前年産に比べ270万本(1%)増加した。

- 1 きくの作付面積は7万8,600aで前年産並み、出荷量は2億8,370万本で、前年産に比べ410万本(1%)増加した。
- 2 洋ラン類の作付面積は1,510a、出荷量は149万本で、前年産に比べそれぞれ30a(2%)、4万本(3%)減少した。これは高齢化等により規模縮小があったこと等による。
- 3 切り葉の作付面積は1万1,900a、出荷量は2,920万本で、前年産に比べそれぞれ200a(2%)、370万本(11%)減少した。出荷量が減少したのは、夏場の高温により病害虫が発生したこと、生育が悪かったこと等による。

表1 切り花類の作付面積及び出荷量

区 分 品 目	作付面積			出荷量		
	平成29年産	平成28年産	対前年比	平成29年産	平成28年産	対前年比
	a	a	%	万本	万本	%
沖縄						
切り花類	97,800	97,700	100	32,670	32,400	101
うち きく	78,600	78,900	100	28,370	27,960	101
洋ラン類	1,510	1,540	98	149	153	97
切り葉	11,900	12,100	98	2,920	3,290	89
(参考)						
全国						
切り花類	1,446,000	1,459,000	99	370,400	378,100	98
うち きく	475,800	480,100	99	150,400	151,400	99
洋ラン類	12,800	13,000	98	1,540	1,600	96
切り葉	65,500	66,100	99	12,280	13,530	91

注：1 作付面積とは、販売用を意図して、花き栽培のために利用することを目的に作付けした面積をいう。

2 切り花類の値は、表章されている内訳品目以外の品目を含んだ合計である。

3 年産区分は暦年(1月から12月)とした。

・「平成29年産花き（切り花類）の作付面積及び出荷量（沖縄）」については、沖縄総合事務局ホームページ（農林水産部）で御覧いただけます。【<http://www.ogb.go.jp/nousui/toukei/006787.html>】

【調査結果の推移】

切り花類

表2 沖縄県における切り花類の作付面積及び出荷量の推移

単位：ha、万本

区分・品目	昭. 60	平. 2	7	12	17	22	27	28	29
作付面積									
切り花類	584	786	1,110	1,210	1,127	1,085	1,031	977	978
きく	453	549	771	858	832	852	827	789	786
洋ラン類	8	40	49	41	32	21	16	15	15
切り葉	18	78	116	135	138	187	142	121	119
出荷量									
切り花類	17,750	27,450	37,600	37,860	37,240	36,080	34,050	32,400	32,670
きく	15,020	21,360	29,460	29,430	30,410	30,810	30,030	27,960	28,370
洋ラン類	106	757	783	592	364	211	171	153	149
切り葉	480	2,740	4,860	5,110	4,350	4,550	2,930	3,290	2,920

資料：沖縄総合事務局「沖縄農林水産統計年報」

注：統計調査は毎年実施しているが、見やすさの観点から、平成27年産以前の数値は基本的に5年ごととしている(以下、同じ。)

図1 切り花類の作付面積及び出荷量の推移

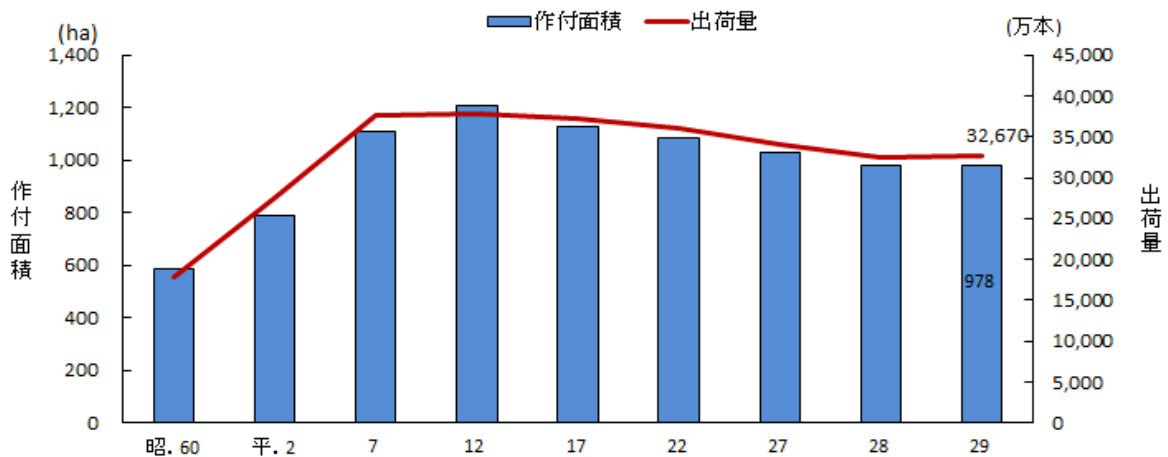
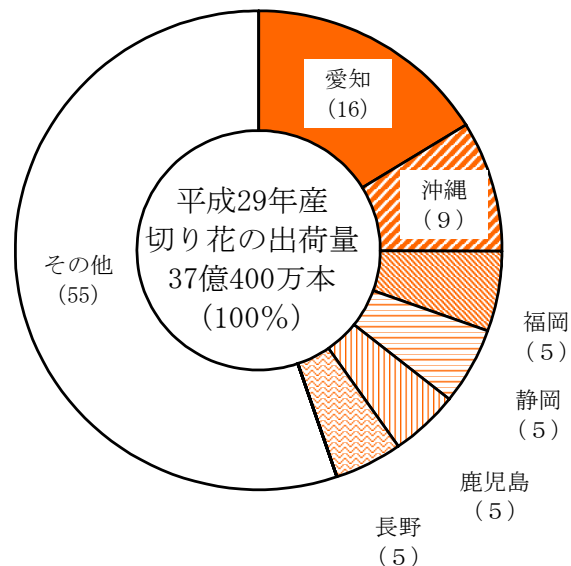


図2 切り花類の都道府県別出荷量割合

沖縄県の全国に占める出荷量の割合は9%で、愛知県に次いで第2位である。



1 きく

図3 きくの作付面積及び出荷量の推移

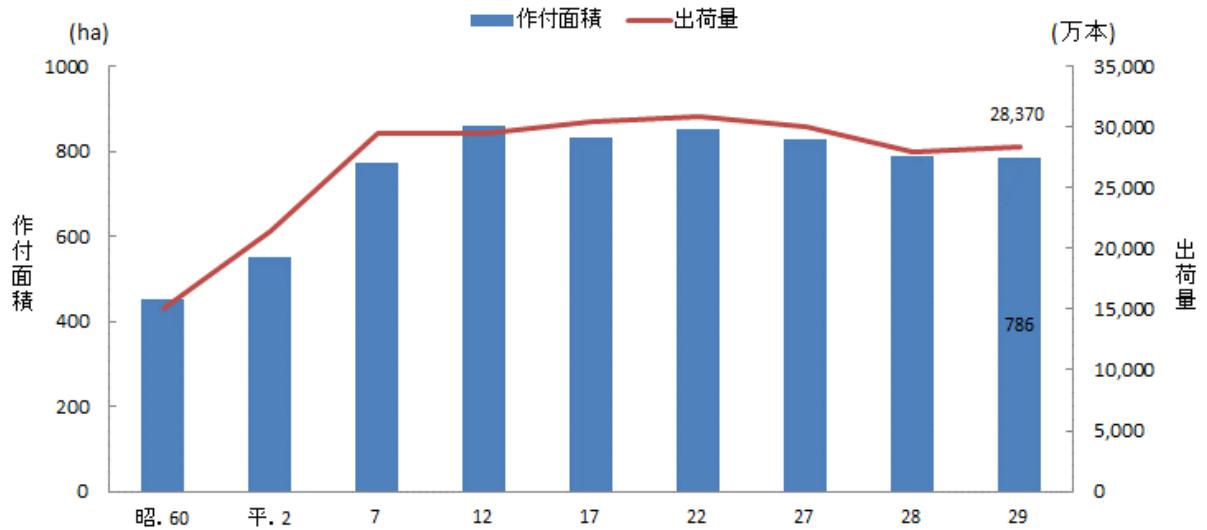
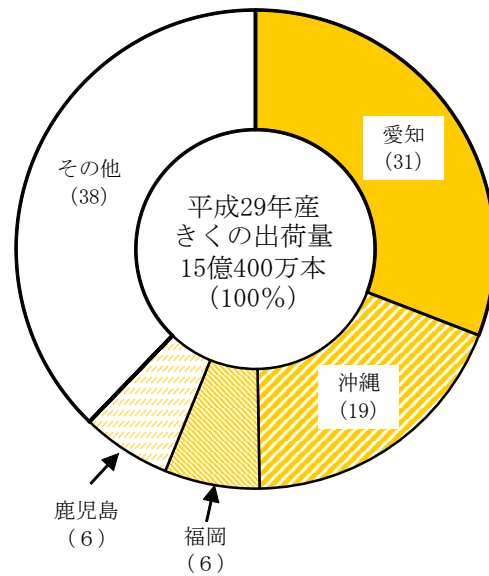


図4 きくの都道府県別出荷量割合

沖縄県の全国に占めるきくの出荷量の割合は19%で、愛知県に次いで第2位である。



2 洋ラン類

図5 洋ラン類の作付面積及び出荷量の推移

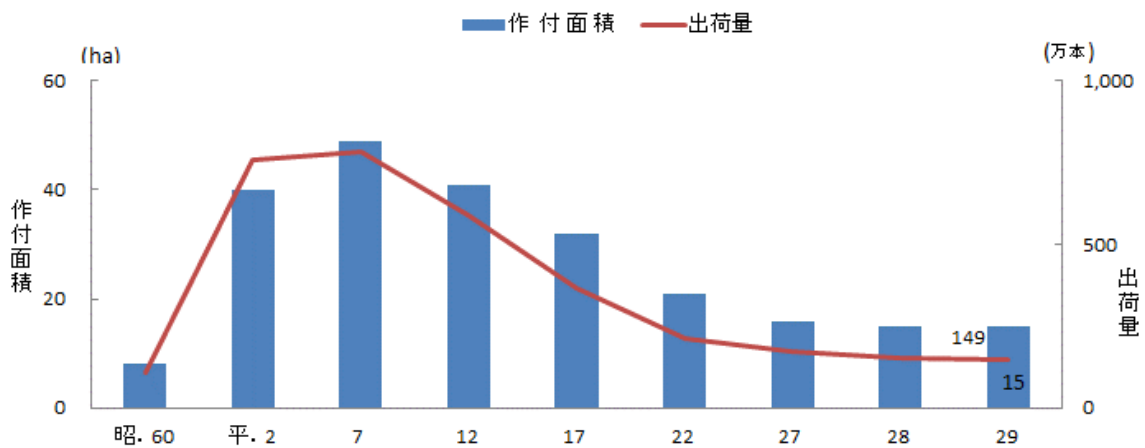
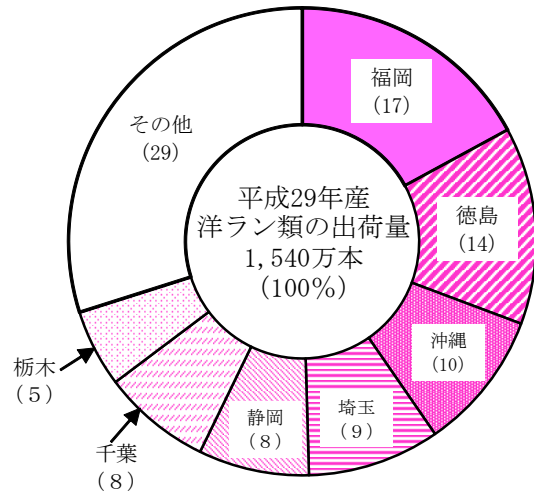


図6 洋ラン類の都道府県別出荷量割合

沖縄県の全国に占める洋ラン類の出荷量の割合は10%で、福岡県、徳島県に次いで第3位である。



3 切り葉

図7 切り葉の作付面積及び出荷量の推移

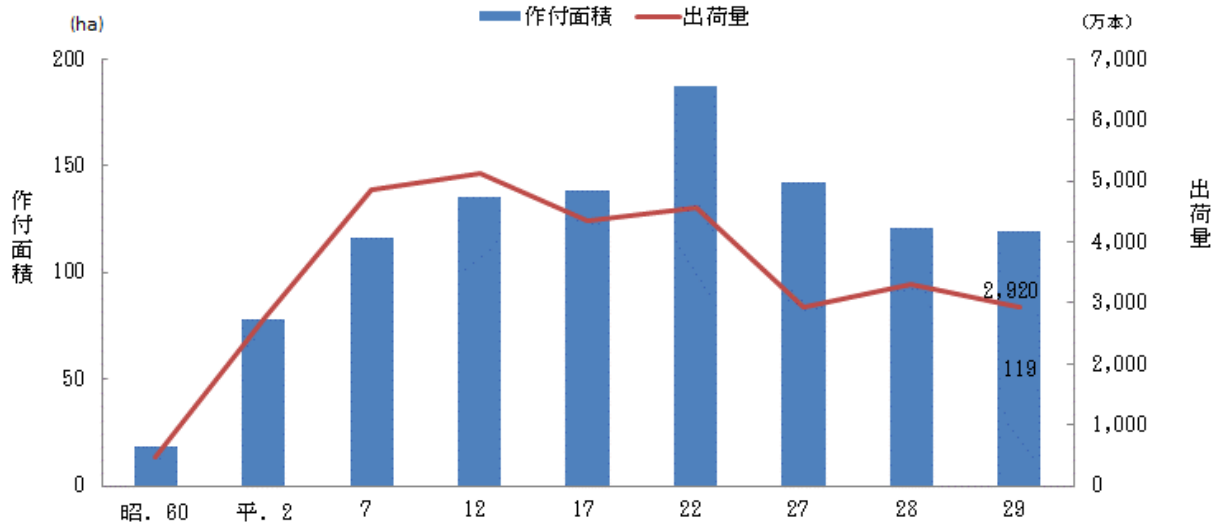
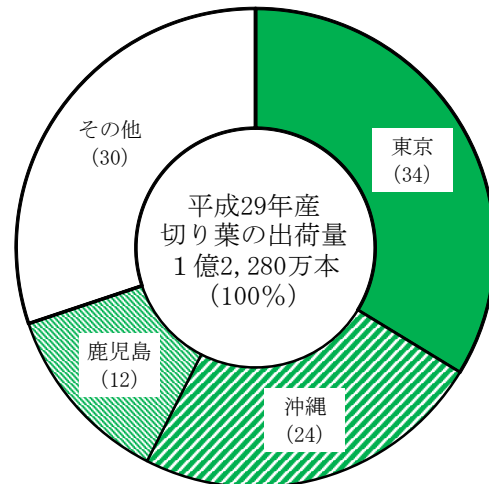


図8 切り葉の都道府県別出荷量割合

沖縄県の全国に占める切り葉の出荷量の割合は24%で、東京都に次いで第2位である。



【 統 計 表 】

平成29年産 都道府県別の作付面積及び出荷量

統計表一覧

	ページ
1 切り花類計	6
2 き く	6
3 洋ラン類	7
4 切り葉	7

利用上の注意

- 1 統計数値については、次の方法によって四捨五入しており、合計と内訳の計が一致しない場合がある。

原 数		7桁以上 (100万)	6桁 (10万)	5桁 (万)	4桁 (1,000)	3桁以下 (100)
四捨五入する桁数(下から)		3桁	2桁		1桁	四捨五入しない
例	四捨五入する前(原数)	1,234,567	123,456	12,345	1,234	123
	四捨五入した後(統計数値)	1,235,000	123,500	12,300	1,230	123

- 2 全国に占める出荷量の割合は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。
- 3 本統計表の順位付けは、農林水産省大臣官房統計部発表「平成29年産花きの作付(収穫)面積及び出荷量」に基づいている。

1 切り花類計

順位	全 都 道 府 県	作付面積	出荷量	全国に占める 出荷量の割合
	全 国	1,446,000	3,704,000	100
1	愛 知	151,100	601,400	16
2	沖 縄	97,800	326,700	9
3	福 岡	51,100	200,500	5
4	静 岡	77,700	192,700	5
5	鹿 児 島	66,900	169,900	5
6	長 野	59,200	167,500	5
7	千 葉	57,100	162,200	4
8	和 歌 山	65,000	143,900	4
9	北 海 道	48,100	133,200	4
10	熊 本	43,800	128,800	3
11	長 崎	31,900	103,800	3
12	茨 城	55,900	97,800	3
13	宮 崎	31,500	81,300	2
14	岩 手	40,100	76,200	2
15	埼 玉	31,400	74,400	2
	そ の 他	537,400	1,043,700	28

※ 出荷量の多い順に順位付けしています。(以下の表について同じ。)

2 きく

順位	全 都 道 府 県	作付面積	出荷量	全国に占める 出荷量の割合
	全 国	475,800	1,504,000	100
1	愛 知	129,300	464,200	31
2	沖 縄	78,600	283,700	19
3	福 岡	24,200	96,600	6
4	鹿 児 島	28,100	91,000	6
5	長 崎	17,000	62,100	4
6	奈 良	11,000	47,000	3
7	静 岡	15,900	45,300	3
8	大 分	10,700	35,600	2
9	茨 城	13,500	30,400	2
9	栃 木	11,500	30,400	2
11	長 野	11,400	29,100	2
12	福 島	10,700	27,000	2
13	熊 本	9,120	25,600	2
14	秋 田	12,200	23,400	2
15	岩 手	11,300	18,600	1
	そ の 他	81,280	194,000	13

3 洋ラン類

順位	全 都 道 府 県	作付面積	出荷量	全国に占める 出荷量の割合
				%
		a	千本	
	全 国	12,800	15,400	100
1	福 岡	1,350	2,630	17
2	徳 島	2,540	2,100	14
3	沖 縄	1,510	1,490	10
4	埼 玉	1,000	1,410	9
5	静 岡	804	1,180	8
6	千 葉	743	1,160	7
7	栃 木	478	827	5
8	鹿 児 島	830	664	4
9	群 馬	415	444	3
10	高 知	395	395	3
	そ の 他	2,735	3,100	20

4 切り葉

順位	全 都 道 府 県	作付面積	出荷量	全国に占める 出荷量の割合
				%
		a	千本	
	全 国	65,500	122,800	100
1	東 京	25,700	41,400	34
2	沖 縄	11,900	29,200	24
3	鹿 児 島	4,110	15,200	12
4	千 葉	9,790	4,880	4
5	愛 知	1,630	1,760	1
	そ の 他	12,370	30,360	25

【調査の概要】

1. 調査の目的

本調査は、作物統計調査の作況調査の花き調査として実施したものであり、花きの作付面積及び出荷量の現状とその動向を明らかにし、花きの振興に関する法律に基づき策定された花き産業及び花きの文化の振興に関する基本方針において推進される各種対策のための資料を作成することを目的としている。

2. 調査の対象

(1) 調査の範囲

本調査は作付面積調査にあつては3年ごと、出荷量調査にあつては6年ごとに全国調査を実施し、中間年にあつては、当該品目ごとに直近の全国調査年における作付面積の全国値のおおむね80%を占めるまでの上位都道府県を調査対象（主産県）としている。

平成29年産については、主産県を調査の対象とし、同年産から、おおむね80%を占めるまでの上位都道府県の要件を、出荷量から作付面積に変更した。

(2) 調査対象の選定

ア 関係団体調査(全数調査)

調査対象品目を取り扱っている全ての農協等の関係団体とした。

イ 標本経営体調査(標本調査)

都道府県ごとの出荷量に占める関係団体の取扱数量の割合が8割に満たない都道府県については、2015年農林業センサスにおいて、調査対象品目を販売目的で作付けし、関係団体以外に出荷した農業経営体から無作為に抽出した。

なお、平成28年産までは、花きの出荷金額が5,000万円以上の集出荷団体等及び2015年農林業センサス結果に基づく花き・花木の販売金額が2,000万円以上の個人出荷農家等を対象に調査を実施していたが、平成29年産から、上記ア及びイに変更した。

3. 調査事項

次の調査対象品目ごとに、当該年産（1～12月）の作付面積及び出荷量。

	品 目
切り花類	切り花類計(以下のきくから切り葉以外の切り花類を含む。)、きく、洋ラン類、切り葉

4. 調査期日

平成30年2月末日に実施した。

5. 調査方法

関係団体に対する往復郵送調査又はオンライン調査及び標本経営体等に対する往復郵送調査により行った。

6. 集計方法

(1) 都道府県値

作付面積の集計は、関係団体調査結果を基に行っており、職員又は統計調査員による巡回・見積り及び職員による情報収集により補完している。

出荷量の集計は、関係団体調査及び標本経営体調査結果から得られた1a当たり出荷量を、必要に応じて職員又は統計調査員による巡回及び職員による情報収集の結果により補完し、これに作付面積を乗じて算出している。

(2) 全国値

本年産調査は主産県調査年に当たることから、全国調査を行った平成28年産の調

査結果に基づき、次により推計した。

$$\text{全国値} = \frac{\text{平成28年産の全国値} \times \text{当年産の調査対象都道府県値の合計値}}{\text{平成28年産における当年産の調査対象都道府県値の合計値}}$$

7. 実績精度

本調査結果(主産県計)の実績精度を標準誤差率(標準誤差の推定値÷推定値×100)により示すと、次のとおりである。

切り花類計 … 標準誤差率(2.0%)

8. 用語の解説

- (1) 作付面積とは、販売を意図して、花き栽培のために利用することを目的に作付けた面積をいう。したがって、自家用として庭園等に栽培したもの及び公園などで観賞用に植え付けられているもの等の面積は除く。
- (2) 出荷量とは、収穫された花きのうち販売に供されたものの量をいう。

9. その他

この資料の数値は、概数値である。確定した詳細な数値は、ホームページに掲載(平成30年11月予定)するとともに、その後刊行する『平成29年産花き生産出荷統計』及び『第47次沖縄農林水産統計年報』に掲載する。

なお、公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせする。

【農林水産省公表データ】

・下記の農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。

【http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kaki/index.html#y】

お問い合わせ先
内閣府沖縄総合事務局
農林水産部統計調査課
TEL：(直通) 098-866-1671
FAX： 098-860-1180
担当：城間、宮城



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)

<http://www.e-stat.go.jp/>